

SR-M50AP1 V03.03 変更内容一覧

□機能追加・改善内容

No.	項目	内容
1	無線LAN管理ログイン、パスワードコマンド追加	無線LAN管理ログイン/パスワード設定コマンドを追加する。 <ul style="list-style-type: none"> ・nodemanager login service <mode> ・password nodemgr set <password>
2	short slot time動作改善	11bモードで動作している他の無線LANアクセスポイント装置のビーコンを受信した場合に、本装置のshort slot timeが無効にならないように改善する。
3	無線LANインタフェース閉塞動作改善	無線LANインタフェース閉塞時に、接続している端末に対してdeauthenticationを送信するように改善する。
4	エラーコード出力改善	装置起動時の無線LANチップ初期化リカバリー時に出力していた[000000a0:00000064]のエラーコードを表示しないように改善する。本エラーコードは装置異常ではなく装置内処理動作を示すものであり本来出力不要だった。

□修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V03.00～V03.02	有線LANが10Mまたは100Mでリンクアップしている時に、無線LANから有線LAN方向への中継性能が低くなる場合がある。
2	V03.00～V03.02	2.4GHz帯において、EAPOL/EAPフレームが最低レート以外のレートで送出される場合がある。
3	V03.00～V03.02	5GHz帯の無線LANモジュールを無効設定から有効設定に変更した場合に、システムの再起動が発生することがある。
4	V03.00～V03.02	EAPOL-KEYフレーム再送タイムアウト時のクライアント(無線LAN端末)との通信切断タイミングが、設定時間より短い場合がある。
5	V03.00～V03.02	本装置と送信元クライアント(無線LAN端末)のSSIDが同じ場合に、本装置宛てではないユニキャストのprobe requestに回答してしまう。
6	V03.00～V03.02	無線LAN端末との通信切断/接続が発生する環境において、無線LAN通信を行っているとき[00000080:00000002]のエラーコードで、システムの再起動が発生する場合がある。
7	V03.00～V03.02	本装置からクライアント(無線LAN端末)へのデータ再送が発生する特定の環境下において、通信レートが高いレートのまま再送し続け、一時的に無線端末間の通信が遅くなる、または通信ができなくなる。
8	V03.00～V03.02	不正なAssociation Requestを受信した場合に無線接続は失敗するが接続端末数が不正にインクリメントされる。この事象が発生し続けると、接続端末数上限に達してしまい新規の端末が接続できなくなる。